

経済政策

横山 将義 教授

1 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

「開放経済下における経済政策の体系的な研究」に主眼を置いている。マクロ的な基礎づけにもとづく「国際マクロ経済学」では、財政・金融政策、通貨体制などに焦点を当てている。また、ミクロ的な基礎づけにもとづく「国際貿易の純粋理論」では、通商・貿易政策、通商体制に焦点を当てる。経済政策がいかなる効果を発揮しうるかを、理論的かつ実証的に研究し、現実の経済に対する含意を導き出すことが主たる研究領域である。

2 指導方針

この演習では、第1に、内外の文献を利用して共同研究を行い、理論的かつ実証的な研究に関する理解を深め、第2に、そのうえで、各自が設定した研究テーマに関する報告とディスカッションを通じて論文の作成に寄与することを基本的な方針としている。

3 学生に対する要望・その他

この演習を希望する者は、マクロ経済学およびミクロ経済学の基礎理論を修得済みであることが望ましい。また、演習における研究にとどまらず、日々の経済の動きにも常に関心を持ち、「ものの見方」(how to see)や「ものの考え方」(how to think)を身につけてほしいと考えている。